

ボランティアだより

平成21年3月1日発行

第6号

目の不自由な方と共に楽しむ “音楽の集い”開催

ガイドヘルプ「あいハート」では、1月25日(日)に社会福祉協議会の後援のもと、『目の不自由な方と共に楽しむ“音楽の集い”』を開催しました。会場の明戸生涯学習センター・明戸公民館には、80名の方にお集まりいただき大盛況でした。

内容は、第1部として、オカリナ演奏グループ「ポルカドット」のさわやかな演奏を、第2部は、全員合唱で懐かしい歌の数々を、そして、第3部はアカペラジャズコーラス「WGBC」のすばらしいハーモニーをそれぞれ楽しんでいただきました。



深谷市ボランティアセンター

深谷市西島町2丁目14番地4 (深谷市社会福祉協議会内)

TEL 573-6563 E-mail: shakyo@city.fukaya.saitama.jp

ホームページアドレス <http://www.city.fukaya.saitama.jp/shakyo/>

ボランティ
ア
センター

ボランティア活動報告

～ボランティアグループが児童生徒に福祉の心を伝授！～

小学校・中学校の「総合的な学習の時間」において、福祉分野の授業にボランティアグループが関わっています。

地域の人との交流、また、福祉の心を育てるために、ボランティアが講師として活躍しました。



深谷小学校



▲点訳ボランティアによる点字指導



深谷小学校 児童の感想文



●点字のことを教えていただきありがとうございました。はじめは、「点字ってわかりやすいのかな？」と疑問になったので、点字グループに入りました。ボランティアさんのお話を伺ってみると、点字は、お年寄りや若い人達にもわかりやすいことがわかってよかったです。

●点字ボランティア、点字の歴史とか点字のことをいろいろ教えてくれて、ありがとうございます。僕はそのことを活かして弟たちに教えたいです。

●点字について、いろいろなことを教えてくださってありがとうございます。そのおかげで、点字が何に使われているかやどんなところに使われているかがわかりました。いろいろな人に点字のことを教えていきたいです。



ボランティアグループ2団体が 埼玉県社会福祉大会会長表彰を受賞

平成20年11月26日、平成20年度埼玉県社会福祉大会が埼玉会館にて開催されました。この大会において、社会福祉事業のボランティアとして、長きにわたり率先して活動を行い、その功績が顕著と認められた次の2団体に埼玉県社会福祉大会会長表彰が贈られました。

整理ボランティアの会

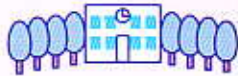
ヘルマークやロータスクーボンの点数整理、使用済みテレホンカード等の整理を行っています。

運転ボランティア

在宅福祉推進車による公共機関、病院やリハビリ等の送迎を行っています。



▲聴覚障害者による手話指導



上柴西小学校 児童の感想文



●私は手話をあまりわかりませんでした。だけど、ボランティアさんに教えてもらってちょっとずつわかってきました。手話ってこんなに楽しんだなと思いました。私は手話ボランティアさんから教えてもらった手話を絶対に忘れません。

●手話で自分の名前や数字をわかりやすく教えてくださってありがとうございます。総合の発表や国語の発表で手話のことがとてもよく書けたのは、ボランティアさんのおかげかなと思いました。耳が不自由なので生活が不自由だと思います。これからも一生懸命勉強して、私が障害を持った人を今よりもっと便利で楽しい生活ができるように役立てたらいいなと思いました。

●私は耳の不自由な人の勉強をしてから、手話にとっても興味を持ち、家でも練習するようになりました。耳の不自由な人の勉強をして、1番心に残ったのは、どういところか不自由なのかです。その中でも、朝の起き方がとてもビックリしました。炊飯器や携帯電話のアラームで起きるといのが、すごく心に残りました。耳の不自由な人に会ったら話そうという気持ちを持つと思いました。



▲ガイドヘルプ体験



▲車椅子体験



豊里小学校 児童の感想文



●私の家にも車椅子のおじいちゃんがいるけど、とっても大変だと思いました。ご飯を食べる時もそのままです。

●ボランティアのみなさんに、車椅子はみんなの心を1つにしてやらないといけないということを教えてもらいました。そして、車椅子の使い方も教えてもらいました。もしどこかへ出かけた時に困っている人がいたら助けてあげたいです。そして、『ボランティアははじめの一步自分から、喜び気遣い思いやりの心』を守っていきたいです。



ボランティア募集!

ボランティアグループ ふれあい

私たちは、皆光園の方々が買い物をする際の介助を毎月第2金曜日の午後1時30分から午後3時まで市内のショッピングセンターにて活動しています。

一緒に活動していただける方の連絡をお持ちしております。

連絡先:
ふれあい代表
太田良一
(TEL573-6837)



朗読ボランティア はなみずきの会

私たちは、昭和50年設立の朗読ボランティアグループです。市の広報、市議会だより、社協だより等の情報や自主制作「声の雑誌」、依頼図書等をCD版・テープ版にして目の不自由な方にお送りしています。また、音訳・朗読の勉強会や朗読発表会も行なっています。

今年は、「朗読入門講座」修了者を対象に「音訳講習会」を予定しています。

私たちと一緒に豊かな日本語による音訳・朗読を考えてみませんか?

連絡先: 朗読ボランティアはなみずきの会
代表 谷本雅江 (TEL574-3701)

ボランティア活動保険加入について

ボランティア活動保険助成制度! ~ボランティア活動を支えます~

平成20年度にボランティア活動保険に加入の方は、平成21年3月31日で補償期間が終了します。平成21年度にボランティア活動をされる方は加入手続きをお願いします。

●補償内容●

保険金の種類	補償内容	加入プラン・補償金額			
		Aプラン	Bプラン	Cプラン	
死亡保険金	偶然な事故によってケガをされ、そのケガのため事故の日からその日を含めて180日以内に亡くなられた場合、死亡保険金額の全額をお支払します。(注2)	1,418万円	2,553万円	4,098万円	
後遺障害保険金	偶然な事故によってケガをされ、そのケガのため事故の日からその日を含めて180日以内に身体の一部を失ったり、その機能に重大な障害を永久に残された場合、その程度に応じて後遺障害保険金額の3~100%をお支払します。(注2)	1,418万円 (限度額)	2,553万円 (限度額)	4,098万円 (限度額)	
入院保険金額	偶然な事故によってケガをされ、そのケガのため入院した場合、事故の日からその日を含めて1,000日以内の入院日数に対し、1日につき入院保険金額をお支払いします。	7,000円	11,000円	14,000円	
手術保険金	偶然な事故によってケガをされ、その入院保険金をお支払する場合で、事故の日からその日を含めて1,000日以内のそのケガの治療のために所定の手術を受けられたとき、入院保険金額に手術の種類に応じて定めた倍率(10倍・20倍または40倍)を乗じた額をお支払します。ただし、1事故につき1回の手術に限ります。				
通院保険金額	偶然な事故によってケガをされ、そのケガのため医師の治療を受けた場合、平常の生活または業務ができる程度に治った日までの通院日数(往診日数を含まず)に対し、90日を限度として1日につき通院保険金額をお支払します。ただし事故の日からその日を含めて1,000日以内の通院が対象となります。	4,500円	7,000円	9,000円	
賠償責任保険金 (対人・対物共通)	第三者の身体または財物に損害を与え、法律上の賠償責任を負ったとき保険金をお支払いします。(注3) 免責金額はありません。	5億円 (限度額)	5億円 (限度額)	5億円 (限度額)	
年間保険料(掛金)		基本タイプ	A 260円	B 420円	C 590円
		天災タイプ <small>(基本タイプ+地震・火災・暴風)</small>	天災A 460円	天災B 770円	天災C 1,130円

(注1) 傷害事故の保険金は、健康保険・生命保険・加害者からの賠償金などとは関係なくお支払します。
(注2) 死亡保険金および後遺障害保険金のお支払いは合計して、補償期間を通じて死亡保険金額を限度とします。
(注3) 人格権の侵害により、法律上の賠償責任を負った場合も保険金をお支払します。

- 補償期間の途中で加入する場合も上記の保険料となります。
- 中途脱退による保険料の返戻はありません。
- 中途でのボランティアの入れ替えはできません。
- 加入プランの変更はできません。
- ご加入は、原則として1人につきいずれか1口のみとなります。複数加入の場合でも補償はいずれか1口のみとなります。

問い合わせと申し込み

深谷市ボランティアセンター
TEL 573-6563